

Ⅲ ひらがなを漢字に、漢字をひらがなにかえましょう。

1. うた <sup>が</sup> だいすき <sup>なので、</sup> かしゆ <sup>になりたいです。</sup>
2. 来週 <sup>の</sup> はなみ <sup>が</sup> たのしみ <sup>です。</sup>
3. おおきい <sup>声で</sup> うたい <sup>ましょう。</sup>
4. たのしい おんがく <sup>を</sup> ききたい <sup>です。</sup>
5. 大きい おと <sup>で</sup> 夜中 <sup>に</sup> おきました <sup>。</sup>
6. 北海道 <sup>で、</sup> しゃしん <sup>をたくさん撮りました。</sup>
7. やすみ <sup>の日は、よく</sup> じてんしゃ <sup>で</sup> でかけます <sup>。</sup>
8. バスに のって やま <sup>へ行きます。</sup>
9. しょうがっこう <sup>は</sup> 町 <sup>の</sup> まんなか <sup>にあります。</sup>
10. 友だちの宿題を うつつさない <sup>で、</sup> じぶん <sup>でしてください。</sup>
11. もっと みず <sup>を</sup> たして <sup>ください。</sup>

Ⅲ ひらがなを漢字に、漢字をひらがなにかえましょう。

1. じてんしゃ を にだい もって います。
2. だいがく で、ちゅうごく の えいが を見ました。
3. ひつじ の 肉 で 料理 を つくりました。
4. あの ようふく は 八千円 です。
5. あたらしい うわぎ はちょっと ちいさい です。
6. 母 は したぎ の かいしゃ に勤めています。
7. その かしゅ は八時に東京に つきます。
8. おんなのこ は あかい ふく を きて います。
9. あめ だったので、ほん を よんで、おんがく を聞きました。
10. 先月、社長 は にゆういん しました。
11. あかちゃん が 元気 で あんしん しました。

Ⅲ ひらがなを漢字に、漢字をひらがなにかえましょう。

1. \_\_\_\_\_ は \_\_\_\_\_ です。  
あたらしい      きょうしつ      ひろい
2. この \_\_\_\_\_ は \_\_\_\_\_ が \_\_\_\_\_ です。  
鳥      はね      あおい
3. \_\_\_\_\_ は \_\_\_\_\_ が \_\_\_\_\_ です。  
わたし      じ      へた
4. 子供の時、\_\_\_\_\_ 日曜日に、\_\_\_\_\_ で \_\_\_\_\_ に行きました。  
こども      毎週      かぞく      きょうかい
5. \_\_\_\_\_、日本語の \_\_\_\_\_ のクラスで \_\_\_\_\_ があります。  
あした      かいわ      しけん
6. この \_\_\_\_\_ の \_\_\_\_\_ が \_\_\_\_\_。  
かんじ      よみかた      わかりません
7. \_\_\_\_\_ の \_\_\_\_\_ は \_\_\_\_\_ 八日です。  
だいがく      にゅうがくしき      しがつ      ようか
8. 日本で、\_\_\_\_\_ と \_\_\_\_\_ を \_\_\_\_\_。  
お茶      お花      ならいました
9. 友だちの \_\_\_\_\_ は \_\_\_\_\_ を \_\_\_\_\_ います。  
おかあさん      ちゅうごくご      おしえて
10. 来年の \_\_\_\_\_、\_\_\_\_\_ に \_\_\_\_\_ します。  
はる      しょうがっこう      入学
11. \_\_\_\_\_ の \_\_\_\_\_ を飼っています。 \_\_\_\_\_ 散歩に行きます。  
ちゃいろ      いぬ      か      ゆうがた      さんぽ

Ⅲ ひらがなを漢字に、漢字をひらがなにかえましょう。

1. よく、外国の \_\_\_\_\_ を \_\_\_\_\_。  
しょうせつ かいます
2. \_\_\_\_\_ の \_\_\_\_\_、 \_\_\_\_\_ をしました。  
晩ご飯 あと しゅくだい
3. \_\_\_\_\_ する時は、 \_\_\_\_\_、大きい声で \_\_\_\_\_ ください。  
しつもん 立って こえ いった
4. \_\_\_\_\_ を書くのがあまり \_\_\_\_\_ ではありません。  
さくぶん すき
5. 私の専門は \_\_\_\_\_ で、 \_\_\_\_\_ の専門はフランス \_\_\_\_\_ です。  
せんもん 化学 あに せんもん ぶんがく
6. \_\_\_\_\_ の人がATMの使い方を \_\_\_\_\_ してくれました。  
ぎんこう つか せつめい
7. 友だちの \_\_\_\_\_ は \_\_\_\_\_ を \_\_\_\_\_。  
おねえさん えいご はなします
8. これは日本の \_\_\_\_\_ の大きな \_\_\_\_\_ です。  
しゃかい もんだい
9. \_\_\_\_\_ お寺や神社は日本の \_\_\_\_\_ の一つです。  
ふるい じんじゃ たいせつな ぶんか
10. この \_\_\_\_\_ にはたくさんの \_\_\_\_\_ や \_\_\_\_\_ がいます。  
村 うし 羊
11. \_\_\_\_\_ に郵便局へ \_\_\_\_\_ を買いに行きました。  
ひるやすみ ゆうびんきょく 切手

Ⅲ ひらがなを漢字に、漢字をひらがなにかえましょう。

1. 四月 の おわり に日本に りゅうがく して、  
けんきゅう を はじめました。
2. かわ のそばで、きれいな いろ の いし をたくさん拾ひろいました。
3. だいがくいん で いがく を勉強しようと おもいます。
4. 試験は 来週 の月曜日に はじまって、木曜日に おわります。
5. その しつもん に けんきゅうしゃ が答こたえました。
6. この 病院 には ゆうめい な いしゃ がいます。
7. けんきゅうしつ には りゅうがくせい が多いので えいご で話します。
8. 山田 さんの家はとても とおくて、きゅうこう でも三十分かかります。
9. インターネットを つかって、ロシア 文学 について調しらべました。
10. この荷物にもつは かるい ので、しょうがくせい でも はこぶ ことができます。
11. 体 が よわい ので、あまり うんどう できません。

Ⅲ ひらがなを漢字に、漢字をひらがなにかえましょう。

1. となりの家が かじ になって、 いそいで そと に出ました。
2. しょくじ の後に くすり を 飲んで ください。
3. 日本の おんがく さんぎょう はアジアの 国 にも進出しています。
4. 中国は 米 の せいさん が世界一だと ききました。
5. 姉 は ぎんこういん で、  
まいばん 遅くまで しごと をしています。
6. つま はデパートの てんいん で、 ようふく を 売って います。
7. 父は かいしゃいん で、 たいふう が来ても 休みません。
8. その町は こうぎょう が盛んで、 じどうしゃ を つくって います。
9. 日本の ぶんか についてどんな こと を 知って いますか。
10. わたし は大学の けんきゅうしつ で はたらいて います。
11. しんだ 主人 とはいい おもいで がたくさんあります。

Ⅲ ひらがなを漢字に、漢字をひらがなにかえましょう。

1. としょかん で 小説 を かりました。
2. ちょうかん は今、アメリカ たいしかん に行っています。
3. ちか のスーパーで 豚肉 と 鳥肉 を買いました。
4. くらくて、ちず がよく見えません。
5. むかし はよく えいがかん に行きました。
6. かいしゃいん になって、学生 じだい をよく おもいだします。
7. バス だい が たりない ので、百円 かして ください。
8. 祖母が そぼ の おや かわりに、入学式 に来てくれました。
9. 日本の ちり をよく しらない 大人 が多いそうです。
10. 今夜 は星がきれいに ひかって います。
11. 先生を 真ん中 にして、しゃしん を うつしました。

Ⅲ ひらがなを漢字に、漢字をひらがなにかえましょう。

1. あたま <sup>かんじ</sup>が痛<sup>いた</sup>かったので、かいしゃ <sup>かんじ</sup>を やすみました。
2. お酒<sup>さけ</sup>を のむ <sup>かんじ</sup>と、いつも かお <sup>かんじ</sup>が あかく <sup>かんじ</sup>なります。
3. 聞こえない <sup>かんじ</sup>ので、大きな こえ <sup>かんじ</sup>で こたえて <sup>かんじ</sup>ください。
4. A: 今日 何か <sup>かんじ</sup> ようじ <sup>かんじ</sup>がありますか。  
B: べつに <sup>かんじ</sup>ありません。
5. 林 <sup>かんじ</sup>へ行って、ふとい <sup>かんじ</sup> たけ <sup>かんじ</sup>を きりました <sup>かんじ</sup>。
6. 仕事が早く おわった <sup>かんじ</sup>ので、  
しあい <sup>かんじ</sup>に まにあいました <sup>かんじ</sup>。
7. 大学に はいった <sup>かんじ</sup>ら、わか<sup>りょうしん</sup>れて <sup>かんじ</sup> 住まなくて <sup>かんじ</sup> はいけません <sup>かんじ</sup>。
8. この まち <sup>かんじ</sup>には、とくべつ <sup>かんじ</sup>な さんぎょう <sup>かんじ</sup>がありますか。
9. この うわぎ <sup>かんじ</sup>は あわない <sup>かんじ</sup>ので、べつ<sup>の</sup> <sup>かんじ</sup>を見せてください。
10. この もんだい <sup>かんじ</sup>は とくに <sup>かんじ</sup> むずか<sup>しく</sup> <sup>かんじ</sup>て、こたえ <sup>かんじ</sup>が分かりません。